

道医発第119号  
平成27年4月27日

一般社団法人北海道老人保健施設協議会  
会長 星野 豊 様

北海道医師会長  
長 瀬 清  
(公印省略)

「TPPと医療を考える道民集会」(ご案内)

TPP(環太平洋経済連携協定)を巡っては、今月22日、米上院でTPA(大統領貿易促進権限)法案が可決されるとともに、23日~26日に交渉参加12カ国による事務レベル会合が、さらに28日には日米首脳会談が予定されているなど、早期妥結に向けてあわただしい動きを見せています。

TPPによる影響は、第一次産業だけでなく、混合診療の拡大や営利企業の医療への参入など、日本の医療市場の開放が強く求められており、我が国が世界に誇る国民皆保険にも大きな影響を与えかねない問題であるにも関わらず、政府からの具体的な説明はほとんど無い状況です。

当会では、これまで、TPP協定参加反対を表明するとともに、道や市町村並びに医療関係及び農業協同組合等の関係団体と連携して、TPP協定に関する要請書を国等へ提出するなどしてきたところですが、今般、日米両政府によるTPP交渉が加速している状況を踏まえ、TPPが我が国の医療に与える様々な悪影響について、広く道民の方々に理解を深めて頂くため、来る5月30日(土)の道民集会を開催することとしました。

つきましては、役・職員のご出席方につきまして、特段のご高配をお願い申し上げますとともに、同封の案内用チラシの配布ほか周知等につきましてご協力くださいますようお願いいたします。

—医療政策部—  
(事業第二課)

# TPPと医療を考える道民集会 次第

1. 趣 旨  
TPP（環太平洋経済連携協定）を巡り、日米両政府が早期妥結に向けて、あわただしい動きを見せている。  
TPPによる影響は第一次産業だけでなく、日本が世界に誇る国民皆保険にも大きな影響を与えかねない問題であるにも関わらず、政府からの説明はほとんど無く、われわれ道民は大きな不安を抱えている。  
そこで、TPPによる混合診療の拡大や営利企業の医療への参入が我が国の医療に与える影響について考える道民集会を開催する。
2. 日 時 平成27年5月30日(土) 15:00～16:15
3. 場 所 東京ドームホテル札幌 地下2階「クレストホール」  
(札幌市中央区大通西8丁目 TEL 011-261-0111)
4. 主 催 北海道医師会
5. 共 催 日本の医療を守る道民協議会 (35 団体) ※予定
6. 対 象 一般道民、並びに下記組織の構成団体及び会員等  
(
  - ・北海道医師会会員 (道内郡市・医育機関医師会 (47 団体) を含む)
  - ・日本の医療を守る道民協議会構成団体 (35 団体) 及び会員等
  - ・TPP問題を考える道民会議構成団体 (43 団体) 及び会員等
  - ・北海道TPP問題連絡会議構成団体 (21 団体))
7. 内 容

・ 15 : 00	開 会	北海道医師会常任理事	笹本 洋一
・ 15 : 00～15 : 05	開会挨拶	北海道医師会長	長瀬 清
・ 15 : 05～15 : 10	来賓挨拶		
・ 15 : 10～15 : 55 (45 分)	特別講演	・ 講 師 : NPO アジア太平洋資料センター事務局長 ・ 座 長 : 北海道医師会副会長	内田 聖子 小熊 豊
・ 15 : 55～16 : 10 (15 分)	指名発言	北海道歯科医師会長 富野 晃 北海道薬剤師会長 東洋 彰宏 北海道消費者協会 会長 橋本 智子	
・ 16 : 10～16 : 15	決 議	北海道医師会常任理事	水谷 匡宏
・ 16 : 15	閉 会	北海道医師会常任理事	笹本 洋一